

# 千葉大学教育学部附属中学校入学者選考の出願にあたって

◎本校では、下記の(1)～(4)に掲げる生徒を求めています。本校の入学者選考においては、一次選考・二次選考を通して、受検生（志願者）が、下記の(1)～(4)を満たしているかどうかを判断し合格者を決定しますので、それを踏まえて適性検査に臨んでください。

## 千葉大学教育学部附属中学校が求める生徒像

- (1) 本校の使命を理解し、それに応えることのできる基礎的な学力が身についている。
- (2) 素直な心と向上心を持ち、ねばり強く学習や課題に取り組むことができる。
- (3) 思考力・判断力・表現力等をはたらかせ、課題を解決しようとする。
- (4) 他者との関わりの中でコミュニケーション能力を発揮し、主体的に行動することができる。

◎特に、二次選考「プレゼンテーション」においては、受検生（志願者）が、上記の(1)～(4)を満たす生徒であるということをしっかりと自己アピールしてください。さらに、「プレゼンテーション」検査中は、次の【注意事項】を必ず守るようにしてください。

### 【注意事項】

- ・「プレゼンテーション」は、二次選考において、1人1分間の発表（自己アピール）を行い、それについての質問に答える（約2分間）ものです。（合計約3分間）
- ・発表は、次の①～④の条件をすべて満たす内容にしてください。
  - ① 小学校時代に継続してきたことで、どんな力が高まったのかが伝わる。
  - ② その力を本校での生活や将来にどのように活かしていきたいのかが伝わる。
  - ③ 発表の内容が、理由とともに筋道を立てて構成されている。
  - ④ 発表中の声量が適切で聞きやすく、発表時間が1分程度である。
- ・発表の際、メモや原稿を見たり読み上げたりすることはできませんが、検査会場では、発表の経過時間が分かるような表示をいたします。
- ・運動（競技・スポーツ等）に関わる内容や、芸術（音楽・演劇等）に関わる内容等を発表する場合、口頭で説明してください。ただし、その実技や試技、演奏や実演等を行うことはできません。
- ・作品や成果物など各自が持ち込める範囲の物を持ち込んで発表することはできますが、パソコン、音楽やビデオの再生機等の視聴覚機器を使用して発表することはできません。
- ・発表の様子をビデオ撮影いたします。本校の適性検査関係以外の目的で使用することはいたしませんので、ご了承ください。